

第1号議案：令和6年度事業報告について（案）

令和6年4月1日～令和7年3月31日

（特定非営利活動にかかる事業）

（1）概要

川崎市地球温暖化防止活動推進センター（以下、川崎市センター）は、CCかわさき交流コーナーを拠点として、年3回の異なる視点からの温暖化や脱炭素について展示や講座、日常的な交流・発信を行い、市民への普及啓発と行動変容のきっかけを訴求した。2024年12月中旬から、当センターは11階の市民館窓口そばに移動したが、引き続き展示等も展開が出来た。テーマは、「エシカル消費」、「脱炭素&デコ活」、「食・エネルギー・住宅・生物多様性」と生活実態に深く関係するテーマとし、温暖化や脱炭素をジブンゴト化するきっかけづくりとした。また、身近なデコ活アクションとして、「おさがりボックス」「文具交換ボックス」「フードドライブ事業」等は、引き続き多くの市民に認知・活用され、明らかに行動変容のきっかけとなっている。

推進員プロジェクトの環境出前講座（センター含む）は、6,702人の小中高生・大人に向けての環境出前講座を実施出来、センターとしてそのサポートに当たった。また昨年度に続き、こども文化センター、寺子屋、町内会を対象に環境講座を展開し、新たな出前講座先として定着してきた。ターゲット別の講座の設定や見直しを行い、実態に即したプログラム内容となっている。

また、推進員が各区で活動する母体となる各区推進員団体も昨年同様、活発に活動する区が目立った。協働する先は区ごとに多様で、創意工夫を凝らした活動となっている。

「かわさき環境フォーラム」の開催や「夏休み自由研究週間」などを、多くの事業者、市民団体とともに展開し、脱炭素・環境への行動変容を促す体験講座が広い層へアプローチが出来た。しかし、今年度から学校へのチラシ配布が出来なくなり、広報手段等に関しては種々試行してはいるものの、まだ昨年度同様の結果は得られていないのが現状である。

脱炭素アクションみぞのくちの啓発活動として、昨年に引き続き、参加事業者の取組み見学バスツアーを開催し、一般参加者、参加事業者ともに満足度の高いものとなった。また、2025年1月から、脱炭素アクションみぞのくちに参加する事業者の取組みの紹介パネルを展示し、当該事業の周知に努めている。

情報発信として、SNSは重要な広報ツールとして今後も引き続き活用していくが、親子向けのイベントを中心としたメルマガを新たに発行し、ニーズをとらえた発信を開始した。

住宅の断熱対策を推進するため、推進員を対象に「窓断熱モニター」を募集し、情報発信した。

中小事業者向け脱炭素経営「炭素の見える化」事業は3年目となり、今年度は空気圧に注目した事業者の脱炭素経営を推進した。

川崎臨海部の大規模な転換が進んでいることから始まった「川崎臨海部フォーラム」を昨年に引き続き開催し、サーキュラーエコノミーをテーマに、多数の参加者と今後の川崎臨海部の未来と脱炭素、事業者、市民それぞれの役割について考える機会を得た。

川崎市地域環境リーダー育成講座は今年度も受託し、企画運営を実施した。若い世代の参加が多いのが特徴的だった。また、修了後温暖化防止活動推進員への申請も多く、環境意識の高まりとともに、時代にあった行動変容への意欲を感じ取ることが出来た。

(2) 事業内容

事業を以下の4区分に分け、各業務に該当する事業No.を振った。

事業1	事業2	事業3	事業4
川崎市脱炭素戦略推進事業 12,926千円	リーダー講座 690千円	環境省補助事業 11,549千円 (環境省補助基準額： 16,499千円)	自主事業 548千円

1) 環境保全に係る普及啓発及び相談助言

①交流コーナーを活用した相談対応、普及啓発等に係る業務

事業1

内 容	交流コーナーを管理運営、地球温暖化対策に関する情報・資料・機材等の提供及び展示コーナーを活用した普及啓発など		
日 時	2024年4月1日～2025年3月31日(通年)		
場 所	CCかわさき交流コーナー	従事者人員	12人
対象者	川崎市民、事業者	費 用 額	7,342千円

②二酸化炭素排出抑制対策事業

事業3

内 容	地球温暖化対策に関する情報・資料・機材等の提供、地球温暖化対策に関する相談・普及啓発など		
日 時	2024年6月1日(補助金交付決定日)～2025年2月28日		
場 所	CCかわさき交流コーナーほか	従事者人員	10人
対象者	川崎市民、事業者	費 用 額	4,359千円

2) 環境保全活動を行う個人・団体の支援並びに交流及び連携の促進

①推進員の活動支援等に関わる業務

事業1

内 容	推進員委嘱式・研修・交流会の開催及びデータベース作成・管理など		
日 時	2024年4月1日～2025年3月31日(通年)		
場 所	CCかわさき交流コーナー・高津市民館他	従事者人員	6人
対象者	川崎市地球温暖化防止活動推進員	費 用 額	644千円

②地域における地球温暖化防止実践活動の推進に係る業務

事業1

内 容	プロジェクト連絡調整会議開催運営・支援、イベント参加時の協力など		
日 時	2024年4月1日～2025年3月31日(通年)		
場 所	CCかわさき交流コーナー、高津市民館他 市内各イベント会場他	従事者人員	10人
対象者	川崎市民・川崎市地球温暖化防止活動推進員プロジェクト	費 用 額	1,227千円

3) 多様な主体間の連携推進、行政とその他主体との協働の推進

①地球温暖化防止活動ネットワーク連携強化に係る業務

事業1

内 容	CC川崎エコ会議の運営・開催補助、川崎市地球温暖化防止活動推進センター運営会議の運営・開催、CCかわさきホームページの運営、メールマガジンの発行、脱炭素社会に向けたネットワーク作りなど		
日 時	2024年4月1日～2025年3月31日(通年)		
場 所	CCかわさき交流コーナー、川崎市役所他	従事者人員	6人
対象者	CC川崎エコ会議メンバー・川崎市民	費 用 額	650千円

②かわさき環境フォーラムの開催

事業1

内 容	「かわさき環境フォーラム」の実施		
日 時	2024年12月8日		
場 所	高津市民館	従事者人員	12人
対象者	川崎市民	費 用 額	550千円

③地域における中小企業の地球温暖化防止活動促進事業 事業3

内 容	川崎市内の中小企業の「炭素排出量の見える化」を軸とした「脱炭素な事業支援の仕組み」を構築		
日 時	2024年6月1日（補助金交付決定日）～2025年2月28日		
場 所	川崎市内	従事者人員	3人
対象者	中小企業	費 用 額	6,820千円

4) 環境学習・環境教育の企画運営及び環境保全活動の指導者育成

①川崎市地域環境リーダー育成講座企画運營業務 事業2

内 容	全講座の企画・運営・実施及び修了後のスキルアップ・交流会開催など		
日 時	2024年6月1日～2025年1月31日（全8回）		
場 所	高津市民館、ほか	従事者人員	6人
対象者	川崎市民 受講生15名	費 用 額	690千円

5) 環境保全に係る調査研究及び情報提供

①二酸化炭素排出抑制対策事業 事業1

内 容	温室効果ガス排出抑制等のための照会・相談・助言、排出実態の把握、分析など		
日 時	2024年6月1日（補助金交付決定日）～2025年2月28日		
場 所	川崎市内、CCかわさき交流コーナー	従事者人員	5人
対象者	川崎市民	費 用 額	670千円

②多様な市民との連携を目指した事業 事業3

内 容	10代、20代の若者、子育て世代など多様な市民との連携できる各種の事業を行う。そのためにSNSを有効に活用する。		
日 時	2024年6月1日（補助金交付決定日）～2025年2月28日		
場 所	高津市民館、川崎市内各施設等	従事者人員	6人
対象者	川崎市民	費 用 額	370千円

6) 伝統文化等に係る活動の推進及び普及啓発
実施していない。

7) 子どもの健全育成に係る活動の推進

親子エコ体験クラブの実施 事業1

内 容	隔月、異なるテーマで環境講座等を実施。講座、体験講座、実験等。		
日 時	2024年4月1日～2025年3月31日(通年)		
場 所	高津市民館、川崎市内	従事者人員	3人
対象者	川崎市民	費 用 額	343千円

8) 持続可能な開発目標（SDGs）の推進

SDGs 関連をはじめ多彩なプログラムで対応する出前授業及び講座 事業1

内 容	推進員プロジェクトによる出前授業の調整、センター独自の講座の企画・運営・実施		
日 時	2024年6月1日（補助金交付決定日）～2025年2月28日		

場 所	川崎市内小・中学校、高校、子ども文化センター、寺子屋、町内会	従事者人員	5人
対象者	川崎市民	費 用 額	1,500千円

9) 行政や社会への提案・助言

①川崎市制100周年記念事業としてのフォーラム開催 事業4

内 容	川崎の次の100年を構想し、脱炭素社会構築に資するフォーラムを開催し、その結果を提言する。		
日 時	2024年8月1日～2025年2月28日		
場 所	川崎市内	従事者人員	12人
対象者	川崎市民・事業者	費 用 額	500千円

②「脱炭素かわさき市民会議」プラットフォームの運営 事業4

内 容	「脱炭素かわさき市民会議」の参加者が集うプラットフォームの運営を行う。		
日 時	2024年4月1日～2025年3月31日（通年）		
場 所	川崎市内	従事者人員	2人
対象者	プラットフォーム参加者	費 用 額	48千円